

## ウインドリバー、スプリント向け Ubee-AirWalk 社のエンタープライズ・フェムトセルに採用される

### ニュースハイライト

- Ubee-AirWalk の最新エンタープライズ・フェムトセルのリアルタイム OS に、VxWorks が使用されています。
- 同社のフェムトセル(ブランド名 : AIRAVE Pro Connect)は、現在スプリントの屋内ソリューション製品ファミリに採用されています。
- 同社が VxWorks を選んだ理由は、厳しいリアルタイム要件、豊富なネットワークスタック、セキュリティ機能、専用プロセッササポートが必要だったためです。

**2012 年 9 月 26 日、カリフォルニア州アラメダ発** — 組込およびモバイルソフトウェアの世界的なリーディングカンパニー、[ウインドリバー](#)は本日、Ubee-AirWalk 社の最新 CDMA 対応エンタープライズ・フェムトセルに、VxWorksR が採用されていることを発表しました。同フェムトセルは米スプリント社の屋内ソリューション製品ファミリとして、「Sprint AIRAVE Pro Connect」のブランド名で販売されています。

Ubee-AirWalk はスモールセル技術のリーダー企業で、フェムトセル、ピコセル、メトロセルなどの製品を取り揃えています。スモールセルは、無線通信用の小型基地局で、通信量の多いエリアでネットワークサービスの拡大、強化を図ります。ピコセルやメトロセルは、既存のマクロ基地局ではカバーできない電波の穴を埋めるために、公衆エリアに展開されるのが一般的です。家庭用フェムトセルやエンタープライズ・フェムトセルは、家庭やオフィスの電波状況を強化する屋内ソリューションに適しています。

エンタープライズ・フェムトセル AIRAVE Pro Connect は、ブロードバンド回線を使って、企業、大学キャンパス、官公庁、その他の公衆の施設で電波状況を改善し、通信エリアや容量の増強を図ります。スプリントは同製品により、音声データ通信サービスを新規エリアに拡大できるほか、既存顧客のサービスエリアを低コストな屋内基地局で強化できます。増え続けるモバイルトラフィックに対処し、快適な利用や接続の途切れにくさに対する利用者の高い期待に応えるために、Ubee-AirWalk では厳しいリアルタイム処理要件を満たし、負荷の重い音声データ通信をマクロセルネットワークから、企業内ネットワークに確実にオフロードできる製品を開発する必要がありました。VxWorks は組込市場をリードする、リアルタイム OS (RTOS) のデファクトスタンダードです。リアルタイム性能、セキュリティ機能、豊富なネットワークスタックを備えており、これが同社が VxWorks を選んだ主な理由でした。

Ubee-AirWalk の CTO (最高技術責任者)、クリス・オズボーン氏は次のように述べています。「エンタープライズ・フェムトセルは、お客様のコスト削減、展開のスピードアップ、マクロネットワークからの音声データ通信のオフロードを支援します。コストパフォーマンスがよく、信頼性の高いスモールセルの開発には、低遅延への対応、自由度の高いセキュリティ設定、選定した半導体とのスムーズなインテグレーションといった、当社の要件を満たすテクノロジーを見つけることが必要でした。VxWorks は業界全体で最も広く使用されている、実績のある RTOS であり、当社のエンタープライズ・フェムトセルに採用したのは必然でした。ウインドリバーとは長く協力関係にあります。それが続いているのは、当社の技術ニーズに常に応えてくれると同時に、各段階で素晴らしいサポートが提供されるからです」

ウインドリバーのネットワーキング担当ジェネラル・マネージャー、マイク・ラングロアは次のように述べています。「増え続ける無線ネットワークのデータ通信量と、それが原因で生じるネットワークの混雑により、通信事業者はエリアカバーのさらなる拡大と通信サービスの品質維持を迫られています。Ubee-AirWalk はウインドリバーの採用により、通信事業者の最大の関心事である、エリアカバーとシステム容量の課題に対処するネットワーク製品を開発できます」

#### **ウインドリバーについて**

ウインドリバーはインテル・コーポレーション (NASDAQ: INTC) の完全子会社であり、エンベデッドソフトウェアおよびモバイルソフトウェアをワールドワイドに提供するリーディングカンパニーです。ウインドリバーは、1981 年からエンベデッドデバイス向けソフトウェアを提供するパイオニアであり、そのテクノロジーは 10 億を超える製品に使用されています。米国カリフォルニア州アラメダに本社を置き、世界 20 カ国以上で事業を展開しています。

<http://www.windriver.co.jp>

###

Wind River は、Wind River Systems, Inc. および同社の関連会社の商標または登録商標です。記載されているその他の商標は、各所有者に帰属します。

#### **【お問い合わせ先】**

##### **ウインドリバー株式会社**

東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー  
マーケティング本部 広報室

[お問い合わせはこちらから](#)